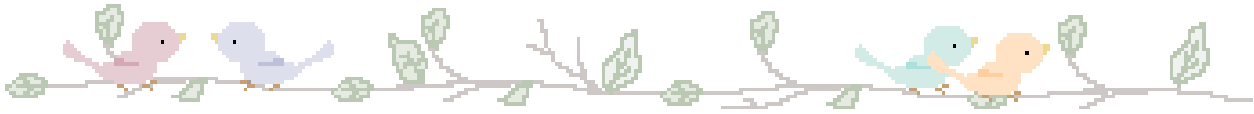


# 「ゆうゆう北久里浜だより」



## 節分

あるところに、たいそう貧乏な夫婦がいました。節分の豆まきで、いくら福を招いても裕福にならないから「そじゃ、今年の節分には鬼を招いてみよう」と言って、「鬼は内、福は外」と言いながら、バラバラ、バラバラと豆をまきました。すると、その夜「わしらを呼んだのはお前さんたちか」と、赤や青の鬼たちがのっそりやってきました。夫婦はびっくり仰天、腰をぬかしそうになりましたが、せっかく来てくれたんだからと、お酒や料理で鬼たちをもてなしました。

そのうち東の空が白みはじめて、一番鶏がコケッコーと鳴くと、鬼たちはあわてて帰って行きましたが、あとには大きな金棒が残されていました。

夫婦は、いつか鬼がもどってくると思って金棒を大切にしていたのですが、いつまでもたっても鬼たちは金棒を取りに来ませんでした。

その話が評判になって、あちこちから鬼の金棒を見に来る人が増えたので、夫婦は人々にお茶や団子を売ってお金持ちになったということです。



バレンタイン



THANK YOU

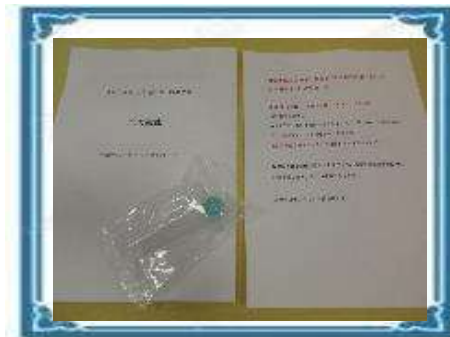
〇〇 〇〇様

今年もホームでは日頃の感謝を込めて、男性入居者（女性に比べて圧倒的に少数ですが）にチョコレートをお渡ししました。

ココアやチョコレートの原料であるカカオの歴史は古く、紀元前2000年頃には南米の先住民の間で「神々の食物」として珍重されていたとされています。カカオ豆をドロドロになるまですりつぶして、幾種類ものスパイスや香料を混合し、「不老長寿の薬」として飲まれることもあったそうです。その後メキシコに遠征したスペインの将軍がカカオ豆の効能に大変驚き、病気の治療に活用、スペインの皇帝に献上したことからヨーロッパに薬として広まりました。



コロナ対策



コロナ対策については出来る限りの対策を講じてきましたが、オミクロン株の第6波では陽性者の発生の事態に至りました。職員の毎週のPCR検査をはじめとして出来る限りの対応をしてきて、また面会再開の目途もたってきました。

## 名所紹介

### 妙音寺



花と石仏によって構成する妙音寺裏山一帯を「花山曼荼羅」といいます。浄土の世界を現世に表現した、まさに「花浄土」であり、主たる花「山ゆり」をはじめ、桜、梅、スイセン、ツツジ、ハス、アジサイ、キキョウなど、延べ50種3200本の花木によって彩られています。また、山内には大日如来を中心に、延べ174躰の石仏も奉安されています。緑に包まれたなかで四季折々の風情を感じることができます。

## お知らせ

### ◆ 3月アクティビティ予定

- ・ひな祭り
- ・ホワイトデー
- ・フロアレク
- ・ナーシング体操

### 2 月 (February)

もともとローマ神話の月神「フェブルウス(Februus)」から。

今もロシアとウクライナで緊張状態が続いていますが、月神は戦死者の弔いと戦争の罪を浄化する慰霊祭(儀式)「Februa」をつかさどる神。

古代ローマでは2月が1年の最後の月と考えられ、「罪滅ぼしの月」とされ慰霊祭が行われていたということです。



# ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807

横須賀市根岸町3-2-14

電話 046-838-5778